

施設評価シート（一般）

（平成21年度事業）

施設名	神根・三国地区活性化センター(紅葉会館) 備前市立神根公民館	問 合 先	担当課(室)	吉永総合支所 窓口管理課、吉永地域公民館		
			職・氏名	神佐 高橋、主査 光友		
所在地	備前市吉永町神根本911番地	所属長職・氏名	課長 石橋、館長 草加	このシート作成に要した時間	7.0 時間	
			建設年月	平成 7 年 10 月	耐用年数	24 年
建物建設費	98,013 千円	財源	国県等補助金	61,275 千円	建設年月	平成 7 年 10 月
		市債・一般財源等	36,738 千円	耐用年数	24 年	

根拠法令等の有無	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	名称	備前市中山間地域農村活性化施設紅葉会館設置条例、備前市立公民館条例・社会教育法第20条・備前市立公民館設置条例・備前市立吉永地域公民館等使用条例			
総合計画上の位置付け	基本目標	04	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり (地域文化と人が輝くまちづくり)	基本施策	01	豊かな食を支えるまちづくり (生きがいのあるまちづくり)
	施策	01	農業 (公民館)	事務事業名	13	山村地域活性化施設管理事業 (地区公民館管理運営事業)

対象	(この施設運営によりサービスを受けるのは誰か?) 地域住民、公民館を利用している人		
目的	(この施設運営によってどのような状態を目指しているのか?) 中山間地域の農業等振興と住民福祉を向上させ、地域の活性化を図る。また地区公民館として、生涯学習の中核として様々な学習の機会や活動の場を提供するとともに、自発的な活動を奨励し、地域社会の形成や文化の振興を図ることを目的としている。		
施設内容	施設内容	規模	
	紅葉会館 吉永町神根本911番地	木造・平屋 380.5㎡	
料金体系	多目的ホール	140㎡	4時間以内 2,000円 2時間以内 1,000円 電灯電力設備300円 冷暖房300円
	体験実験室	27.5㎡	1,000円 500円 300円 300円
	和室研修室	32.0㎡	2,000円 2,000円 150円 150円
	調理室	40.0㎡	
	図書資料室	16.0㎡	
	事務室	10.2㎡	
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input type="radio"/> 一部委託 <input checked="" type="radio"/> すべて直営 (指定管理者名 又は 一部委託の内容) 午前の貸館業務は、臨時の公民館長が、午後の貸館業務については、神根出張所の職員が行っている。		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他 (施設名及び施設の概要) 三国出張所等		

経費	項目		平成19年度実績		平成20年度実績		平成21年度実績		単位
	人件費	正規職員	0.1 人	713	0.1 人	698	0.0 人	351	人/千円
	臨時職員	1.0 人	2,562	1.0 人	2,607	1.0 人	2,558	人/千円	
	指定管理料							千円	
	維持補修費							千円	
	物件費		1,259		1,220		1,639	千円	
	その他()		844		853		57	千円	
	減価償却費		1,378		1,378		1,378	千円	
	合計		6,756		6,756		5,983	千円	
財源	特定財源	使用料	196		82		77	千円	
	一般財源	その他						千円	
	指定管理者の利用料金収入等							千円	
	年間利用者数		7,428		7,156		6,080	人	
	利用者1人当たりコスト(一般財源)		883		933		971	円	
	受益者負担率		2.9%		1.2%		1.3%	%	

稼働実績	平成21年度 (単位:日、人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	25	24	25	26	26	23	26	23	23	23	23	25	292
	神根公民館	755	201	605	364	748	561	574	622	386	304	417	573	6,110
	来館者数	157	76	140	140	86	147	126	126	115	106	125	33	1,377

施設の妥当性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか?		
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由	交通手段の少ない地域で高齢者が多く、地域住民にとって有効な手段であり、活発に活動されている。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か?		
	<input checked="" type="radio"/> 設置すべきである <input type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由	集会や会合等行っている身近な施設であり、地域住民の利便性を考えると必要な施設である。
施設の効率性	施設を廃止した場合の市民生活への影響は?		
	<input checked="" type="radio"/> 影響が大きい <input type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由	交通手段の少ない地域で高齢者が多く、不便を強いる。また、地域づくりを進めるうえで、必要不可欠な施設である。

施設の効率性	施設の利用状況は順調か?		
	<input checked="" type="radio"/> 順調である <input type="radio"/> 順調でない	判断理由	日常的に利用できている。
	受益者負担は適正か?(施設の性質別に設定されている負担割合と比べてどうか)		
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由	現在冷暖房使用料は徴収しているが、受益者負担の原則より施設の使用料を見直す必要がある。
類似施設との統合可能性	類似施設との統合可能性はあるか?		
	<input type="radio"/> 統合は可能 <input checked="" type="radio"/> 統合は不可能	判断理由	集会所・出張所的な機能を果たしており、効率のみを考え施設の統合をすれば、地域住民の利便性を損ねる。
	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか?		
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由	コスト削減の努力を行っているが、事業内容から臨時職員の配置も不可欠であり、これ以上の削減は現状では難しい。

平成22年度の状況及び管理運営の改善案	農村活性化施設として、中山間地域においての農業及び産業の振興を図り、地域住民の交流の場とし、さらに証明・収納業務を行い利便性を維持する。
---------------------	----------------------------------------------------------------------

施設修繕・大規模改修費用(今後5年間:平成23年度から平成27年度)				
毎年経常的に必要な修繕費	内容	金額(千円)	内容	金額(千円)
		今後5年間に必要となる大規模改修費		
	なし		なし	

判定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能	判定理由	地域住民の交流の場、自主的学習の場として、地域住民に場所の提供をしていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい!		